

05

10周年記念式典、エクスカージョンの開催

熊本県と連携し、令和5年(2023年)10月12日(木曜日)に阿蘇の司ビラパークホテル&スパリゾートで「阿蘇地域世界農業遺産認定10周年記念シンポジウム」を開催した。

当日は、地元住民、農業団体関係者、国内の農業遺産認定地域など約200名の方々に参加いただき、認定からの10年間の道のりを振り返りながら、世界農業遺産に認定された阿蘇地域の草原を活用した持続的な農業システムの価値を高め、未来につなぐために必要な取組み等について、共に考える機会となった。

シンポジウム参加者からは、「改めて農業遺産に認定されたことの価値を再認識することができた。今後も維持していこうという士気が高まった。」等の感想があり、10年を節目に改めて阿蘇世界農業遺産を維持・活用する機運醸成を図ることができた。



開会挨拶



熊本県知事
浦島 郁夫



阿蘇地域世界農業遺産推進協会会長
原山 寅雄



来賓祝辞、ビデオメッセージ



衆議院議員
坂本 哲志



国際連合食糧農業機関駐日連絡事務所所長
日比 絵里子



寄付金感謝状贈呈式、新たな寄付の紹介

シンポジウムの冒頭では、阿蘇地域世界農業遺産推進協会の活動に長年にわたり寄付をいただき、農業遺産の保全活動の活性化に寄与された2団体(肥後銀行、熊本県酪農業協同組合連合会)へ感謝状・記念品を贈呈した。

また、令和5年度に新たに支援協力をいただく4団体(JAグループ熊本、熊本県経済農業協同組合、熊本県果実農業協同組合連合会、阿蘇農業協同組合)を紹介し、地元農業関係団体が一致団結し、阿蘇地域世界農業遺産を推進する事を表明した。



肥後銀行取締役常務執行役員
池田 誠



熊本県酪農業協同組合連合会代表理事専務
大川 清治



起立者左から
阿蘇農業協同組合
熊本県経済農業協同組合連合会
JAグループ熊本
※熊本県果実農業協同組合連合
会は欠席
新たに計410万円の寄付をいた
だいた。



熊本県果実農業協
同組合連合会から
記念式典参加者全
員に提供いただい
たみかんラテ。

記念講演

世界農業遺産等専門家会議の委員長である武内和彦先生(地球環境戦略研究機関理事長他公職兼務)をお迎えし、「世界に誇れる持続可能な農業とは」をテーマに記念講演を行っていただいた。

「世界農業遺産は、環境・社会・経済の統合的な向上に貢献することが基本理念の制度です。世界農業遺産認定はもちろん地域のためのものでなければなりません、日本のような成長を遂げられていない国や地域に対して、世界農業遺産に認定された地域の知見や技術を伝え、支援をしていくということも非常に重要です。」と説明された。

また、阿蘇地域がこれまでの10年間で取り組んできた野草堆肥、茅材等の草資源の活用推進や六次産業化の取組み等を紹介しながら、「世界農業遺産認定は結果ではなく始まり。これから先どのように活用し、持続していくのかということが重要な側面になる」と述べられた。



地球環境戦略研究機関理事長
武内 和彦



パネルディスカッション

テーマ：「阿蘇の持続的農業を未来につなぐために」

武内先生のコーディネートのもとパネルディスカッションを実施した。

冒頭は、10年間の歩みをまとめた映像を視聴し、会場参加者の皆様とこれまでの取組みを振り返った。

パネリストには、多様な業種でご活躍の方々をお迎えし、阿蘇地域の草原を活用した持続的農業の在り方や未来につなぐために必要な取組みについて、それぞれの立場から議論いただいた。

世界農業遺産を次世代につなぐためには、世界農業遺産に認定された阿蘇地域の草原を活用した「循環」のストーリーを様々な世代に伝え、価値を認識してもらうための取組みが必要であること、またそのためには若い世代の方とともに新たな視点で物事を進める体制づくりが重要である等、様々な意見がなされた。



〔生産分野〕
山本 誠也
あそ有機農園



〔食分野〕
渡辺 夏子
ナッツカンパニー



〔流通分野〕
藤浪 雅人
東京シティ青果



〔報道分野〕
植山 茂
熊本日日新聞社



〔学術分野〕
阿部 淳
東海大学



〔行政分野〕
寺島 友子
農林水産省

レセプション



阿蘇地域世界農業遺産推進協会副会長
草村 大成



熊本県農林水産部長
千田 真寿



エクスカージョン

北コース

行程

阿蘇草原保全活動センター

大観峰

瀬の本レストハウス(昼食)

山鳥川牧野

池山水源

阿蘇神社

道の駅阿蘇



南コース

行程

阿蘇神社

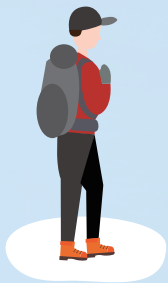
町古閑牧野

休暇村南阿蘇(昼食)

白川水源

あか牛の館、あそ望の郷

依山交流館萌の里

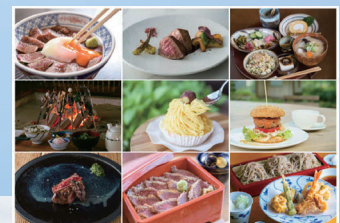


その他10周年記念事業

○世界農業遺産阿蘇グルメフェア

消費者に阿蘇の「食」のファンになってもらうため、熊本市や阿蘇地域の飲食店を参加店舗とするグルメフェア・スタンプラリーを開催した。

- ・開催期間：10月1日～12月28日
- ・参加店舗：41店舗



○メディアを活用したASO GIAHS 紹介プログラム

阿蘇世界農業遺産の「食」をテーマにしたテレビ番組「世界農業遺産阿蘇 ～わたしたちにできること～」を制作し、11月4日にKKT（熊本県民テレビ）で放送した。

※制作した映像は、熊本県むらづくり課公式Youtubeアカウントで公開中

